

ecocentre

Ecocentre japan co.,ltd.



1. エコセントレジャパン紹介

About ECOCENTRE

エコセントレジャパンは、環境汚染対策の一環として自社開発プラットフォームによる「廃プラスチックの循環事業」を通じて新時代である「炭素中立型の経済社会」を目指して参ります。

CHALLENGES FOR GROWTH

プラスチックヒーロープロジェクトは人々に効果的な補償を提供し、国、企業、環境団体への肯定的な寄与のため絶え間なく成長しています。



CHALLENGE

炭素中立社会
グローバル環境



RECYCLE

使用済みプラスチックから
生まれ変わった製品として。



PLATFORM

社会と自分を変えるプラッ
トフォームサービス構築

リサイクル循環事業



リサイクル循環事業
Recycling Business



ペットボトルの回収、再成型
再活用及びエナジー化



プラットフォーム事業
Platform Business



環境アプリケーション事業
環境教育コンテンツ事業
R&D事業



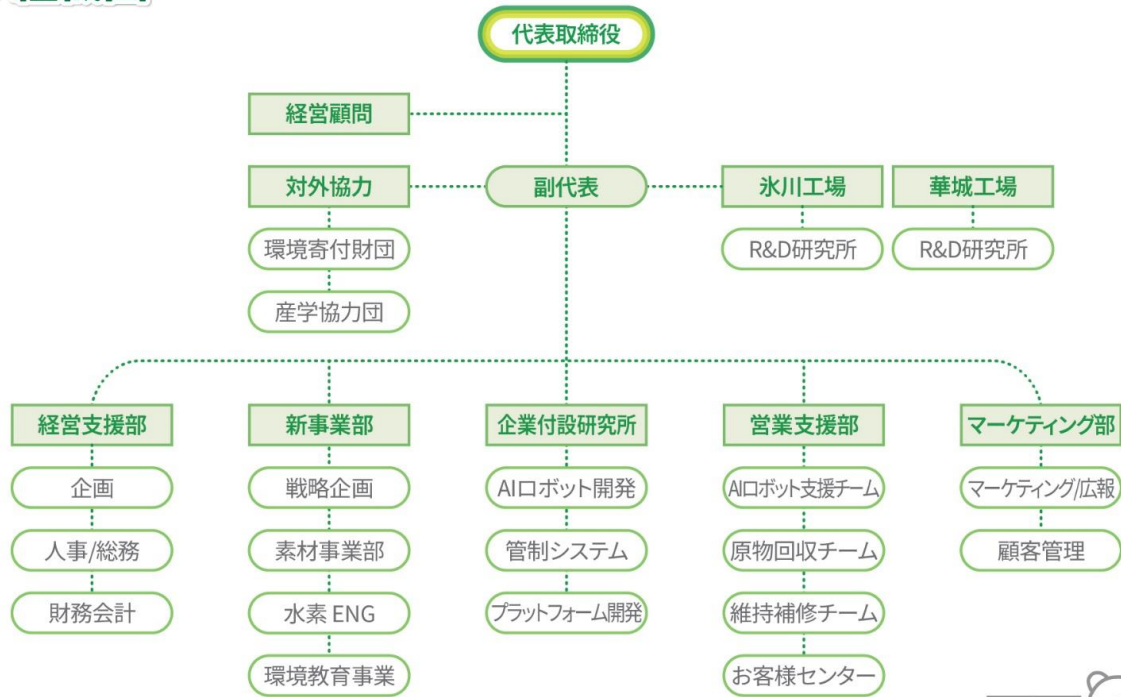
炭素中立
Carbon Neutrality



清浄開発体制(CDM)
ESG経営
炭素排出権事業



組織図



沿革

2021

JAN

- ‘プラスチックヒーロープロジェクト’ 企画

2022

JAN

- 株式会社エコセントレ設立

AUG

- 環境大臣賞 受賞 代表取締役
- ‘プラスチックヒーロー’ 1次 APP 開発完了

DEC

- 衣食住カンパニーと MOA 締結
- 世界名品ブランド賞 受賞

2023

FEB

- (株)NeoGlobal (日本) MOA 締結
- (株)インツ(日本) MOA 締結

APR

- ALTUS Asia Group MOA 締結
- AI ロボット管制 S/W 1次 開発完了
- ‘AI 基盤 リサイクルプラスチック廃棄物選別回収システム’ 特許出願
- World IT Show 参加
- 国家代表 李元熹 柔道選手 広報大使委嘱

2023

MAY

- LJ CHEM 戦略的パートナーシップ締結
- ‘プラスチックヒーロー AI ロボット’ プラスチック粉砕回収機 KC 認証取得

JUN

- TIME IDEA(US) AI ロボット 輸出契約
- Ecocentre Japan AI ロボット 輸出契約
- 企業付設研究所 設立
- 高麗大学校・エコセントレ産学協力締結
- ベンチャー企業認知
- ISO 9001, ISO 14001, ISO 45001 認定

2. プラスチックヒーローAIロボット紹介

プラスチックヒーローAIロボット

もう捨てないで
プラスチックヒーローになってください。



ペットボトルをいれると、環境ポイントがもらえます。



- ✔ プラスチックヒーローAIロボットはIoT基盤AI技術が施されてガラス瓶、アルミ缶、古鉄、プラスチックを的確に判断区別
- ✔ プラスチック中で透明/有色プラスチックを仕分け出来るので資源回収が効率的
- ✔ 圧縮ではなく、破砕技術なので回収コストの大幅な削減、炭素排出量の節減が可能

USER PROCESS





仕様及び、主な機能

機器名	APP連動
外枠及び表面	1.6T SCP1, 粉体塗装
モニター	21" Touch Screen
コンピューター	I5 Mini PC/Memory 8G DDR4
プラスチック回収方式	破碎方式(回収数量 :Max2,000個)
回収容器	回収箱2個 (透明&不透明)
フロント上部ドア	システム点検及びA/S
フロント下部ドア	プラスチック回収
インターネットインターフェース	基本有線ラン(Option:IFI<E)
防水、防塵	生活放水 IP53
破碎モーター	3Phase 3hP(220W)
破碎モーター制御	インバーター
ドア&コンベア	DC 24V BLDC モーター
センサー(Photoセンサー/近接センサー)	透明,不透明,物体探知、リミットセンサー、Can探知
カメラ	Size検出
電子秤	重さ検出
電気仕様	1Phase AC22V 60Hz
重さ	470Kg
Size	950*760*1900 mm
製造元	大韓民国

2. プラスチックヒーローAIロボット紹介

プラスチックヒーローAPP



* APP イメージ

環境ポイント使用先 T-POINT → PayPay



3. 事業紹介



素材事業

売上目標96億円達成のためグローバル認証、素材開発、流通チャンネル確保、39個製品認証 (GRS/RCS)を通してESG 経営、炭素節減に応じた事業体制構築



5社の戦略パートナーとエンジニアリングプラスチック生産(3,600MT/月)

GREENOCEAN CHEMICAL

1次工程(破碎/洗浄)

GS Caltex, Lotte Chemical, SK Chemicals, PolyMatic, S-OIL

RK **Recycle PIA**

2次工程(着色/静電)

ABS, HIPS, HMWPE, PP
Grinded PP, ABS, PC
1,400 MT/month

CHANGMAC

3次工程(配合/圧出)

PA6, PA66
PP, PC/ABS
800 MT/month

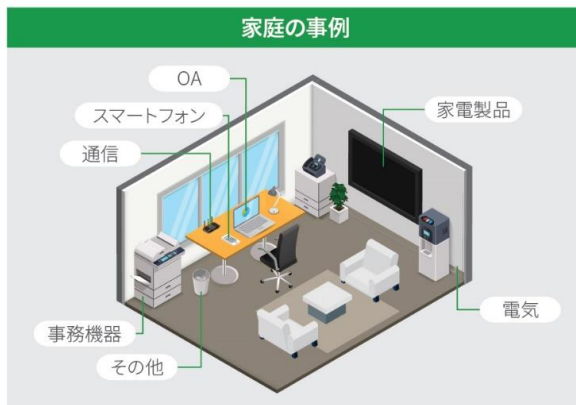
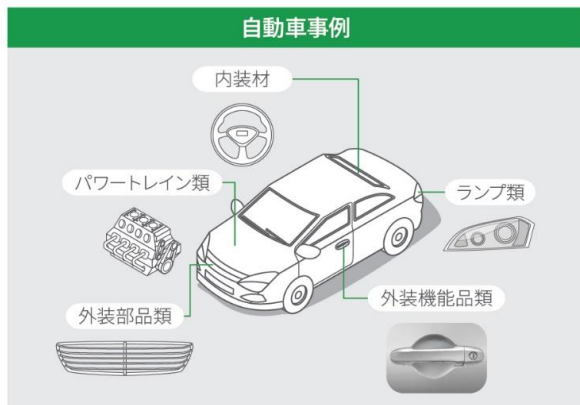
ruso Inc.

4次工程(乾燥/梱包)

PBT, PC, PC/ABS
MPPE, ABS
1,400 MT/month

製品開発

プラスチックヒーローは親環境素材、通信素材、電気自動車素材等 39個製品群を選定、専門R&D 技術力と体制を整えて最先端の高付加価値素材事業を展開



3. 事業紹介

製品開発

プラスチックヒーローは親環境素材、通信素材、電気自動車素材等 39個製品群を選定、& 専門R&D 技術力と体制を整えて最先端の高付加価値素材事業を展開



Processing aids Impact modifiers	HIPS	PC	PC/ABS	PP	ABS	PA66	PBT

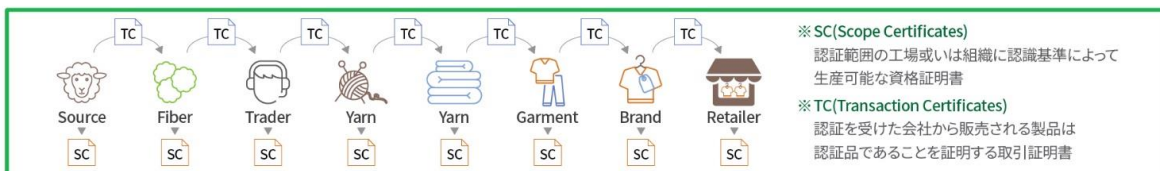
GRS

ESG経営に伴う管理のための社会的、環境的、化学的基準への遵守を考慮し体系的に管理された供給サプライチェーンを維持するため、生産から販売までの全工程に必要な認証制度を導入

Traceability (追跡性)	- 認証原料入庫, 製品出庫原料追跡 - 供給サプライチェーン原料追跡
Identification & Segregation (識別/分別)	- 認証原料の識別及び原料混容率確認 - 認証製品と非認証原料製品の混入防止及び区別管理
Volume Reconciliation (調和)	- 認証原料の数量対比生産、出庫済みの認証製品の数量管理 (原料投入量/生産Loss=生産量)



Made with/Contains x% Recycled Material
Certified by Certification Body Name
Certified Organization Name or License #



4. グローバル認証



水素事業

水素事業(SPC)設立は投資、建設、運営に関するパートナーにて構成
 Ecocentre, Altus (Pm), Anergy (Plant), Xebec (hydrogen), DooSan fuel Cell (燃料電池)



Altus

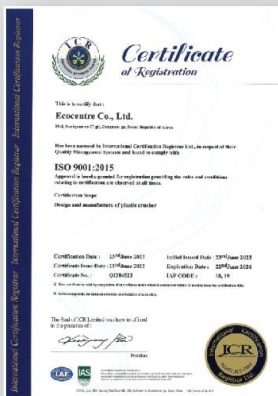
Ecocentre(PM)
 (Altus, Doosan, Lotte E&C)
 Altus Consortium
 (Anergy, Xebec)

www.anergy.com
 全世界50カ国、30年以上運営、
 プラスチック熱分解システム

www.xebecinc.com
 55年運営、1,500顧客社
 9000台システム供給運営
 水素切替/グローバルリーダー

www.doosanfuelcell.com
 総容量 413MW(941台)
 稼働中 183MW(417台)
 水素燃料電池の技術リーダー

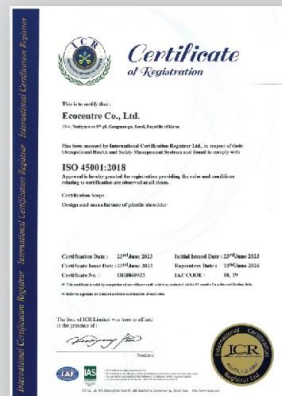
Ecocentre ISO 認証



ISO9001認定
 品質マネジメントシステム



ISO14001認定
 環境マネジメントシステム

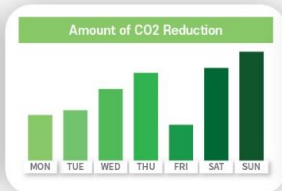
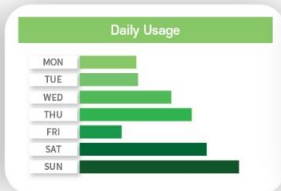


ISO45001認定
 労働安全衛生マネジメントシステム

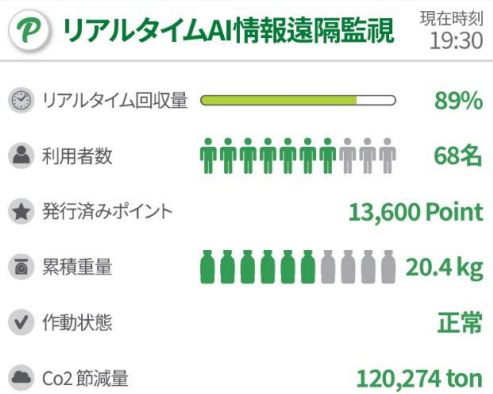
5. 管制システム

管制システム

プラスチックヒーロー管制システムはBig Dataを活用したリアルタイムモニタリング、時系列データ、回収量、炭素低減データ等様々な通計資料を提供しています。



プラスチックヒーローAIロボットMAP



6.設置及びメンテナンス



設置プロセス

STEP 01



契約相談、現場下見

- 室内、屋外の判断
- シェルターの必要か判断
- 電源、インターネットの有、無
- 現場環境による安全性チェック

STEP 02



契約日及び納品調整

- 在庫、シェルター(雨、風対策)
確認後、納品日程確定

STEP 03



設置及び検査

- 設置にかかる時間、人数:
現場状況により調整

維持、メンテナンスプロセス



① 遠隔点検、AS

- 2回/日、御客要請時、
遠隔点検



② 出張点検、AS

- 基本1回/週
- 遠隔点検で
解決しなかった時。



③ 回収及び交換

- 維持、保守不可の時回収
- AS完了後、再設置



④ 維持、保守 レポート作成

- メンテナンス後
レポート作成
- 回収又は交換時、
レポート提供、検査



ecocentre

Ecocentre japan co.,ltd.

Contact us

Address. 〒100-6005 東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビル5階KOTRA内 Tel/Fax. 03-6824-6800
Homepage. www.ecocentre.jp Email. ecocentre@ecocentre.jp